

- 前日および当日受付時に棄権チームが生じた場合は、4チームリーグは残り3チームによるリーグ戦とし、3チームリーグは残り2チームによる1試合のみとします。
- 予選リーグ戦の順位は、勝敗・得失セット差・得失点率の順により決定し、それでも決しない場合は抽選で決定します。また、決勝トーナメント戦（22日に1回戦を行う場合があります）の試合順序を必ず選手自身にて確認してください。

6 審判

- ・今大会は兼任審判制とします。各チームともプログラムのコート別試合進行表を確認の上、審判を行ってください。（変更があった場合は会場掲示板かホームページに掲載します）
- ・前の試合終了後、直ちに次の試合を開始します。
試合の進行がスムーズに行えるよう、審判員、選手の皆様のご協力をお願いします。
- ・予選リーグ戦で棄権等があり試合が成立しない場合でも、必ずチームは当該試合まで待機し主審に確認（整列および勝者コール）を受けてください。
- ・主審、副審は日本ビーチボール協会指定審判服を着用し、ワッペンを中央につけ、審判服の裾は長ズボン（紺、又は黒の無地）に入れてください。線審も着用が望ましい。
また、ハーフパンツ・スウェットパンツの着用は禁止します。半袖審判服を着用の場合には、アンダーシャツの袖は出さないでください。
- ・ホイッスルは、長管・短管をご用意下さい。電子ホイッスルの使用は認めません。
奇数コートは短管、偶数コートは長管を使用します。
- ・トスは予選リーグ・決勝トーナメントともに試合開始の整列時に行う。
- ・サービス順表の記入は、副審及び線審2名の3名が選手の位置を確認の上、同時に記入して下さい。
- ・副審もサービス順表を持ち、アウトオブポジションの確認をします。

7 競技上の注意

- ・競技は日本ビーチボール協会認定の「ビーチボールのルール」に基づいて実施します。
- ・大会本部では、参加選手年齢が参加資格に違反していたことが判明した時点で、当該チームは失格とし、判明した時点以降の試合は棄権とします。なお、全試合終了後に判明した場合には、入賞記録を抹消し改めて順位を決定するものとします。
- ・練習は整列・コートイン後、主審の指示のもと1分間とします。（試合開始前、コート内での練習を禁止します。）
- ・主審の Protokol（集合の合図）後3分を経過しても集合しないチームは、試合を棄権したものとみなします。なお、コートの変更時のみ場内お知らせをします。（原則として場内放送はしません。）
- ・競技中のコートにボールまたは選手が入り、プレーに支障または危険があると審判員が判断した場合は、プレーを中断しノーカウントとします。
- ・隣接のラインのあるコートにボールまたは選手が入った場合は、ボールデッドとします。ただしネットが張っていないものは隣接コートとみなしません。（試合前の整列時の状態で判断するものとし、試合中に撤去があっても変わらないものとします。）
ボールに触れた後に、壁に接触した場合はインプレーとします。但し壁を利用するプレーは反則とします。（例）壁を蹴り反動でコートに戻る。